

JICAベトナム事務所 月報

第188号 (2026年1-3月号)
2026年4月8日発行

本月報に関するご意見・ご要望は
vt_oso_rep@jica.go.jp までお送り下さい

Website (日・越・英) :
<https://www.jica.go.jp/overseas/vietnam/index.html>

Facebook (越) :
<https://www.facebook.com/jicavietnam/>

発行 : JICA ベトナム事務所広報班

目次

- ベトナム向け円借款貸付契約の調印
ベトナムのカーボンニュートラル達成・GX 推進への協力を通
じ、日越関係の強化に貢献 3
- JICA – MOF Joint High-Level Seminar on New
Generation ODA
- Development Policy Loan for Green Transformation
toward Green Growth and Climate Resilience - 4
- コミュニティ防災強化に向けた新たな取り組みを始動
— JICA × IOM キックオフミーティングを開催 — 5
- ハノイ土木大学(HUCE)にてインフラ建設時の安全管理の
ためのオープンセミナーを実施 6
- ベトナム保健省と JICA、遠隔医療を通じた医療人材育成プ
ロジェクトの第 1 回合同調整委員会およびセミナーを開催 7
- ベトナムの森林保全と気候変動対策の取り組みが前進
GCF で事業承認 8
- 日本 NGO の活動現場から: マダグイ子どもセンター訪問
(JICA 基金活用事業) 9
- 第 11 回ジャパンベトナムフェスティバルに参加 10
- Boosting Landslide Early Warning in Central Vietnam
— R/D Signing under SATREPS Project 11
- Vietnam Space Center Inaugurated with Japanese
ODA Support during Vietnam–Japan Space Vision
Forum 2026 12
- JICA Supports Vietnam in Strengthening Patent and
Trademark Examination Capacity 13

ベトナム向け円借款貸付契約の調印 ベトナムのカーボンニュートラル達成・GX 推進への協力を を通じ、日越関係の強化に貢献



JICA ベトナム事務所小林洋輔所長による署名の様子

JICAは3月30日、ベトナム社会主義共和国首都ハノイ市において、「グリーン成長及び気候に対する強靭性のためのGXプログラムローン」を対象として、500億円を限度とする円借款貸付契約(Loan Agreement: L/A)を同国政府との間で調印しました。

本事業は、ベトナムの気候変動対策における優先順位の高い政策等の実行を支援することにより、エネルギーの安定供給・経済成長・排出削減の同時実現を目指すグリーン転換フォーメーション(GX)・グリーン成長・気候変動対策や気候変動適応策の推進を図ります。

ベトナムでは2,000社以上の日系企業が事業を展開しており、ASEAN域内でも最も有望な展開先の一つとなっています。

本事業を通じて、GX、グリーン成長、気候変動対策や防災といった分野で、日本企業の強みを生かしたベトナム政府等の協働が促進され、日越双方の発展に貢献することが期待されます。

JICAは今後も、ベトナム政府および多様な関係者と緊密に連携し、同国がカーボンニュートラルで、気候変動に強靭かつ持続可能な未来へ移行することを支援していきます。

JICA – MOF Joint High-Level Seminar on New Generation ODA - Development Policy Loan for Green Transformation toward Green Growth and Climate Resilience -

On March 18, 2026, JICA and Ministry of Finance jointly held a high-level seminar in Hanoi to introduce a major new initiative supporting Vietnam’s green transformation. The event highlighted the “Program Loan for Green Transformation toward Green Growth and Climate Resilience,” valued at 50 billion yen (equivalent to VND 8,350 billion or USD 320 million). This major cooperation effort reflects Japan’s strong commitment to supporting Vietnam’s pledge—announced by Prime Minister Pham Minh Chinh at COP26—to achieve Net Zero emissions by 2050. The Program Loan represents a model of “new-generation ODA,” characterized by rapid preparation, fast disbursement, and strong development effectiveness through sound policy design and efficient resource mobilization. The loan is expected to accelerate Vietnam’s green transformation by supporting policy formulation and supplying essential financial resources.

In addition, the loan provides a comprehensive and strategic framework that enables the Vietnamese government and relevant agencies to collaborate with Japanese companies possessing GX-related technological strengths—through business matchmaking, project development, and technology transfer.

In this seminar, Japanese companies and organization active in the environmental and climate sectors presented their initiatives and experiences,

including ENEOS Xplora, Green Carbon, Idemitsu, the Japan Organization for Metals and Energy Security (JOGMEC), JERA, Kusano Sakko, Marubeni, Nippon Steel, Ozawa Civil Engineering and Construction, Spectee, Toshiba, Tromso, and Weathernews.

Alongside this loan, JICA is implementing a wide array of technical cooperation projects in forest conservation, disaster risk reduction, climate change response (including NDC implementation), and promotion of circular economy practices. These activities not only demonstrate Japan’s comprehensive engagement but also expand the “Sphere of Collaboration” across national boundaries and between public and private sectors.

In his remarks, Ambassador Ito Naoki emphasized that the signing of the loan marks the beginning—not the end—of new initiatives and active efforts toward green growth, Net Zero, and broader regional cooperation under the AZEC partnership. JICA reaffirmed its commitment to accelerating support for Vietnam through timely disbursement and assisting in the implementation of committed policies. This event underscores the strong Japan–Vietnam partnership and lays a solid foundation for future collaboration in promoting sustainable, inclusive, and green development.



Group photo

コミュニティ防災強化に向けた新たな取り組みを始動 — JICA×IOM キックオフミーティングを開催 —



キックオフミーティングの様子

JICA ベトナム事務所は、3月19日に、国際移住機関(IOM)ベトナム事務所とともに、2025年に深刻な被害をもたらした台風への対応を踏まえた、コミュニティ防災研修教材の改訂・開発事業に関するキックオフミーティングを開催しました。本事業は近年の自然災害から得られた教訓や行政体制の変化を背景に、JICAの協力のもと、IOMとベトナム政府が協力し、地域レベルでの防災対応力の強化を目指すものです。今後、関係機関と緊密に連携しながら、日本の豊富な防災経験も活かし、現場のニーズに寄り添った実践的な研修教材を整備していきます。

JICAは、引き続き災害に強い地域づくりと、防災を担う人材の育成に貢献していきます。

(IOM ベトナム事務所関連情報 URL)

[\(5\) \[English below\] HỢP TÁC... - IOM Viet Nam / Tổ chức Di cư Quốc tế | Facebook](#)

ハノイ土木大学(HUCE)にてインフラ建設時の安全管理のためのオープンセミナーを実施



参加者の記念写真

JICA と株式会社東横エルメスは、中小企業・SDGsビジネス支援事業の枠組みで2024年3月から、【インフラ建設時の安全管理のための計測機器と警報システム普及・実証・ビジネス化事業】を実施しています。同事業の一環として、3月19日にハノイ土木大学(HUCE)において「インフラ建設時の安全管理のためのオープンセミナー」を開催しました。

ベトナムでは、急速なインフラ整備が進む一方、安全対策が不十分なことからインフラ建設現場等での事故が発生しています。

本事業では株式会社東横エルメスが HUCE と協力し、HUCE キャンパス内にて大規模掘削工事を再現。安全管理計測やワークショップ等を実施することにより、計測結果を用いた安全管理体制の構築支援へ向けた実証実験を行いました。

実際に機材を活用した HUCE の教授や学生からは、「実証サイトを使用した実習を通じて、高精度な計測を体験でき、今後の HUCE の教育活動にも大いに役立つ」との声も寄せられました。

株式会社東横エルメスは、本事業を通じ引き続き、ベトナムでの建設現場の安全管理体制の構築を目指した事業展開をします。

本事業での取り組みや成果がインフラ建設に係る安全性向上へと貢献することを期待しています。

ベトナム保健省と JICA、遠隔医療を通じた医療人材育成プロジェクトの第 1 回合同調整委員会およびセミナーを開催

2026 年 3 月 5 日、ベトナム保健省と JICA は、ハノイにおいて「遠隔技術を活用した医療人材能力向上体制強化プロジェクト」の第 1 回合同調整委員会（Joint Coordinating Committee : JCC）および遠隔医療セミナーを共催しました。本プロジェクトは、遠隔技術を活用して医療人材の能力向上を図り、都市部と地方部の医療格差の縮小に貢献することを目的としています。特に、医師間（Doctor-to-Doctor : D-to-D）の遠隔医療に関する制度設計や運営体制の整備を進めるとともに、ラオカイ省においてパイロット事業を実施する予定です。

会合には、保健省医療サービス管理局のハー・アイン・ドゥック局長をはじめ、保健省関係部局、ラオカイ省保健局、国内主要医療機関の代表など約 40 名が参加。

2025 年の活動成果と 2026 年の活動計画が共有されるとともに、プロジェクトデザインの見直しや成果指標について意見交換が行われました。

JCC に引き続き、日越の産官学による遠隔医療分野の知見共有を目的としたセミナーが開催されました。横浜市立大学附属病院の高木俊介医師による「ベトナムにおける遠隔 ICU 構築パイロット事業」、海外通信・放送コンサルティング協力（JTEC）の市川栄一郎氏およびエルピクセル株式会社の柴谷喜隆氏による「ベトナムにおける画像診断支援 AI システムの実証実験」の講演が行われ、ベトナム側参加者から大きな関心が寄せられました。またハノイ医科大学病院のグエン・ラン・ヒウ院長からは、同病院における遠隔医療の取り組みの紹介がありました。

JICA は今後も、日本とベトナムの知見共有と連携を通じて、遠隔医療の発展と医療人材育成へ協力していきます。



田中豪人プロジェクトーフアドバイザーより昨年の活動報告

ベトナムの森林保全と気候変動対策の取り組みが前進 GCF で事業承認



JICA 専門家による植林の指導風景

JICA がベトナム政府と協力し、緑の気候基金（GCF）に申請していた「ベトナム社会主義共和国 2014 年の成果を対象とした REDD+成果払い」が、第 44 回 GCF 理事会において、2026 年 3 月 26 日に承認されました。

本事業は森林減少の抑制や持続可能な森林管理を進めながら、気候変動への対策と、地域コミュニティの暮らしの向上を目指す取り組みです。

JICA はこれからもベトナム政府とともに、森林保全と気候変動対策を後押ししていきます。

詳しくはこちら(ニュースリリース): [緑の気候基金\(GCF\)連携事業の承認:温室効果ガス削減に対するベトナム国 REDD+成果払い](#)

[緑の気候基金\(GCF\)連携事業の承認:温室効果ガス削減に対するベトナム国 REDD+成果払い | ニュース・広報 - JICA](#)

日本 NGO の活動現場から: マダグイ子どもセンター 訪問 (JICA 基金活用事業)

2026年3月8日、ラムドン省マダグイ子どもセンターにて、新潟国際ボランティアセンター (NVC) の協力により実施されている活動現場を訪問しました。ものづくり教室でのビーズおよび線香の製作の様子を見学するとともに、子どもたちとの交流を行いました。

ものづくり教室では、安全性に配慮された機械を使用し、子どもたちが真剣に作業に取り組んでいました。製作された線香はベトナム国内で販売され、ビーズはNVCが買い取った後、新潟の若者たちがアクセサリに加工し、日本国内のイベント等で販売されています。このように、支援が循環する仕組みが構築されています。これらの活動は、JICA 基金活用事業「新潟の若者とベトナムの孤児院の子どもたちをつなぐ、教育支援とソーシャルスキル向上プロジェクト」(実施期間:2026年1月~2027年1月)の一環として実施されています。

本事業は、子どもセンターで生活する孤児および障がい児の基礎学力やソーシャルスキルの向上を図り、将来的な自立に必要な力を育むことを目的としています。

また、本事業を通じて、新潟における引きこもり状態にある若者の社会復帰を後押しするとともに、地域社会の国際理解を深め、持続可能な社会の実現を目指しています。

マダグイ子どもセンターでは現在、孤児や困窮家庭の子どもなど約60名が生活しています。NVCは1990年に設立され、1998年からベトナムでの支援活動を開始し、2015年以降、同センターにおいて教育支援やものづくり教室を通じた自立支援に取り組んでいます。

世界の人びとのためのJICA基金活用事業については、以下のリンクから詳細をご確認いただけます。

[世界の人びとのための JICA 基金活用事業-NGO-JICA 協働事業:国際協力へのはじめての一步- | 事業について - JICA](#)



ビーズを研磨している様子

第 11 回ジャパンベトナムフェスティバルに参加



ブースを訪れた来賓と

2026年3月7日～8日、ホーチミン市9月23日公園において行われた第11回ジャパンベトナムフェスティバルでは、JICAベトナム事務所もブース出展し、教育、海外協力隊について紹介し、多くの方に来場いただきました。

ブースでは、日越大学の職員による大学紹介やJICA専門家と学生によるロボットやドローンの展示、海外協力隊観光隊員によるベトナムの観光地紹介や日本語教育隊員による日本語学習体験などを行いました。

JICAベトナム事務所小林所長はベトナムメディアからのブース取材に応じ、ブース展示内容についての説明を行いました。

ベトナムにおける両国間の最大規模の文化交流イベントの一つであるジャパンベトナムフェスティバルは11周年となりました。

JICAは、同フェスティバルのテーマである「手と手をとって～これからも」のように、両国の人々を結びつけ、両国がさまざまな分野で協力し合い、共に新たな高みを目指していくことを望んで活動を続けます。

Boosting Landslide Early Warning in Central Vietnam — R/D Signing under SATREPS Project

On January 29, 2026, the Japan International Cooperation Agency (JICA) Vietnam Office signed a Record of Discussions with the Ministry of Agriculture and Environment (MAE) and Thuy Loi University (TLU) for the project “Integrated Risk Assessment and Digitalized Community-based Early Warning System for Landslides and Debris Flows in Central Vietnam: Harnessing Remote Sensing Technologies and Evaluating Mitigation Measures with Cost-Benefit Analysis in Hue”.

The Project will be implemented over a period of five years (from 2026 to 2030) under the SATREPS Program (*), funded by the Government of Japan through the Japan International Cooperation Agency (JICA) and the Japan Science and Technology Agency (JST), with the aim of promoting international joint research between Japanese universities and Thuy Loi University, and advancing the application of remote sensing technologies for early warning of natural disasters.

This initiative marks an important milestone in research collaboration between Vietnam and Japan in the fields of disaster prevention and climate change adaptation.

In the coming period, the implementation of the project - integrating scientific knowledge with advanced technologies - is expected to contribute significantly to addressing the challenges of heavy rainfall, flooding, and landslides in Vietnam, mitigating disaster risks, and delivering meaningful benefits to the local communities.

SATREPS (Science and Technology Research Partnership for Sustainable Development) is a science and technology joint research program designed to address global issues.



Group photo

Vietnam Space Center Inaugurated with Japanese ODA Support during Vietnam–Japan Space Vision Forum 2026



Ribbon-cutting ceremony for the Vietnam Space Center, constructed with Japanese ODA funding

On March 13, 2026, the second working day of the four-day Vietnam–Japan Space Vision Forum 2026, Prime Minister Pham Minh Chinh attended the event and presided over the ribbon-cutting ceremony for the inauguration of the Vietnam Space Center, which was constructed using Japanese ODA loan funds at Hoa Lac High-Tech Park.

The event welcomed the participation of leading Japanese organizations and corporations such as the Japan Aerospace Exploration Agency (JAXA), the Japan International Cooperation Agency (JICA), the Japan External Trade Organization (JETRO), along with major space technology enterprises including NEC, Synspec, ArkEdge Space, Tellus Inc., Space BD, RESTEC, Nomura Research Institute, Space Edge Lab, Kubota, and others.

On March 12, 2026, a series of scientific activities and professional networking sessions took place, playing an important role in advancing substantive cooperation between the two countries. Discussion sessions focused on key topics such as satellite technology, applications of satellite data for disaster prevention and climate change response, space science and education, and the new space economy.

In addition to the plenary sessions, business networking activities (B2B, B2G) were also conducted in a dynamic and practical manner.

The Forum is expected to serve as a strategic connectivity platform between government agencies, research institutes, and enterprises of both countries, contributing to the development of a space economy ecosystem in Vietnam, while also reinforcing a new milestone in the enhanced strategic partnership between Vietnam and Japan in the era of science, technology, and innovation.

Within the framework of the event, the “Space Exploration” Exhibition at Hoa Lac High-Tech Park was open to the public on March 14 and 15.

JICA Supports Vietnam in Strengthening Patent and Trademark Examination Capacity



Mr. Ogawa Akira, JICA expert, poses for a commemorative photo with leaders and staff of IPVN

On 20 March 2026 Phase 1 of JICA Program on Strengthening Capacity in Patent and Trademark Examination at the Intellectual Property Office of Viet Nam (IP Viet Nam) has been successfully completed, delivering significant results in enhancing patent examination capacity, particularly in the medical and pharmaceutical fields.

On this occasion, Mr. Ogawa Akira, JICA long-term patent expert, was commended by the Director General of IP Viet Nam in recognition of his contributions to the achievements of Phase 1. Phase 1 was implemented around three key outputs: (1) improving management methods to shorten application processing times and piloting the use of patent search reports; (2) developing and finalizing examination regulations for patents in the fields of biotechnology and medical technology, with the new guidelines approved and applied from 10 March 2026; and (3) enhancing examiner capacity through training courses, workshops, and enterprise field visits.

Deputy Director General Nguyen Hoang Giang praised the close and effective cooperation among JICA experts, the Management Board, and the Working Group, and called for continued coordination in subsequent phases. Commenting on the results, Mr. Nishikawa Naotaka of the JICA Viet Nam Office noted that Phase 1 has contributed to accelerating examination timelines and improving patent examination quality, while laying a solid foundation for further development of Viet Nam's intellectual property system.

Over the past 25 years, JICA has supported IP Viet Nam through five ODA projects, demonstrating Japan's long-term commitment to strengthening Viet Nam's intellectual property administration.